



編集・発行 湘南希望の郷  
〒252-0825 藤沢市瀬郷 1003  
TEL0466-48-4500

**Index**

- 希望の郷の看護師 頑張れそして宜しく ..... P1
- 寿のお祝い ..... P2
- せせらぎ会・希望のバトン ..... P3
- 行事予定・編集後記 ..... P4



## 希望の郷の看護師 頑張れそして宜しく



このなかなか終結を見ないコロナ禍にあって、最前線で活躍いただいている医療従事者の方々に、心より敬意をはらいたいと思うところですが、ここ湘南希望の郷の看護師にあっても、住人さんたちの健康を守るべく日々の努力には、改めて感謝することはばかりです。今回は知っているようで実は知らない看護師の1日にスポットライトです。



8:30 1日の初めは検温・健康チェックをします。

55名程の方全員終わるまでには30分以上かかります。

住人さんのお薬をセットします。

朝・昼・夕分あるので、2度チェックで細心の注意をはらいます。

入浴後の処置や排便を促す処置を行います。

定期的に 採血・体重測定・外来受診の準備・往診の準備 などをを行います。



13:00 点眼・血圧測定をします。

ケースカンファレンスなどの書類作成をします。

ショートステイ利用者のカルテや看護の記録などを記入していきます。薬局から届いた薬を確認・管理します。

その他、往診・健康診断・歯科検診など調整や対応に入ります。

身軽に住人さんの元へ飛んで行ったかと思うと、パソコンに向かって記録を残す作業。と隙間の無い動きに目を丸くして試みている最中にも医務室の扉をたたく音がします。「はい、どうしました？」対応も実に迅速です。毎日の業務以外にもたくさんの突発事項もあることを考えると、柔軟かつ迅速かつ誠実にの動きには頭が下がるばかりです。

今日も笑顔で元気丸の看護師からは「どうぞお気軽にお声掛けください」と最後に一言いただいています。



## 寿のお祝い

9月16日(水)長寿を祝う「寿のお祝い」を行いました。例年は「寿の集い」として「邦楽研究会すみれ会」の方々と民謡などの出し物で楽しい会を催していましたが、今年はそれも中止せざるを得なく、どのように高齢の方々のお祝いをしようか考えました。集まる行為をせずに、思い出に残る何かと考えた時に「赤いちゃんちゃんこ」を着て写真を撮ろうということになりました。急遽即席のちゃんちゃんこを職員が手作りしました。ちょっと変でも長寿のお祝いの温かみを感じてくれたらいいかなと。当日は65歳以上の14名の

方のお名前を館内放送であげてお祝いし、希望者に赤いちゃんちゃんこと赤い帽子で記念撮影をしました。その写真をプレゼントの写真立てに入れてお部屋に飾りました。赤い装束に照れ笑いなのではないでしょうか、いつもよりとってもいい笑顔が印象的でした。



## オンライン面会が始まりました！



新型コロナウイルスの感染予防の目的で面会を控させていただいておりましたが、ご家族様から「顔が見たい、様子を知りたい」等のご要望をいただき、8月上旬から面会を再開しました。なかでも、ご家庭の都合で来所が難しい方に向けては、初めての試みですがオンライン面会も利用させていただけるようにいたしました。

今回は、2名の方がチャレンジ。そのうちの一人、東さんはお母様と回線がつながり、声が聞こえると一瞬にして笑顔に。どこから声がするのだろうかと思われたのでしょうか、不思議そうな表情をされていましたが、お母様の声掛けに少しずつ慣れたようで、画面を見ながらお母様のお話を聞かれました。オンライン面会を通して、住人さん、ご家族様の不安が多少なりとも解消していければと思います。どうぞお気軽にご利用ください。



## 音楽療法士 木原先生 ミニコンサート



なかなか長くなってしまった外出の自粛で、日々の過ごし方にいろいろな思いを載せてプログラムなどに参加してはいただいておりますが、音楽をご担当いただいている音楽療法士の木原先生が、少しでも楽しんで欲しいとミニコンサートを企画してくださいました。

8月10日、席を離しての会場づくりになるので、やはり少人数でのコンサートではありましたが、何回かのグループに分けて行われました。まずは夏の季節を感じようと「海」「浜辺の歌」から始まり、最近流行った「パプリカ」や皆がよく知る「光友会音頭」など、全9曲のピアノ演奏でした。音楽のプログラムでピアノの演奏も日頃から聞き慣れてはいても、コンサートとして沢山の曲を聴くと、やはり心も弾んで、曲に合わせて口ずさんだり、手拍子をしたり、体でリズムをとったりと皆ノリノリで楽しんでいることがよくわかります。形がちょっと変わっただけでもこんなに素敵な時間に変身でした。

## せせらぎ会だより

秋うらら金子みすずの図書カード(生)

十月(神無月)。十月一日(陰暦8月15日)は、中秋の名月です。春夏秋冬。一年を、おりおりに映し出す四季の景色が、春から夏を彩り、いま秋本番を迎えました。

いま(現在)。長期化するコロナ禍の社会にあって、失われた当たり前の日常を取り戻すべく、新しい生活の、「安心と安全」を担保する環境づくりに昼夜を厭わず働いている皆さん、たまには、ストレス緩和の精神安定剤として、十五夜の月を見上げて、童心にかえるのも良いかも知れません。

最近、日捲りカレンダーをめくる様に、毎日毎晩新型コロナウイルスの感染者数と死者数がニュースでカウントされています。国内の累計感染者数

7万6482人・死者数1460人(9月13日現在)。一人一人の、かけ替えのない人生が、機械的に処理されたデータとして、抽象化された数字の列に組み込まれていきます。この幾千万の数字が打ち鳴らす警鐘の意味を、私たちは真摯に受け止める耳をもちたいものです。

いま世界は、混迷する災禍の中で、いったい何を学ぶのだろうか?「苦悩を味わった人でなければ、見えないものや気が付かないことがある」(精神科医V・Eフランクルの言葉)「夜の闇のなかに星が見えるように、苦悩のなかにこそ人生の意味が見えるものである」ソローの言葉(米国の詩人)

さて、ここで一つ自治会からのお知らせです。今月、今年度の会費徴収を行います。ただし、今年度はさまざまな活動自粛を余儀なくされています。よって今年度に限り会費は半額(千円)にしました。徴収方法は例年通りです。皆様、よろしくお願い致します。文責:自治会(K.I)



### 瀬郷とブラインドスキー

岩屋さん、バトン受け取りました!丹野美有紀です。希望の郷でアクティビティー担当しています。

瀬郷の四季折々の景色がいいなと思います。前の田んぼや畑、時々出くわすキジやシラサギ、朝の富士山と夕暮れの富士山……。その時期にしか出会えない景色です。旬の作物も春キャベツや初夏の空豆、続く枝豆、ワークで摂れる美男ナスも楽しみです。秋は栗。イガイガから顔を出すツヤツヤの実の美しいこと。冬は毎朝、立派な霜柱を人目を忍んでザクザクと踏む。全部大好きで、楽しみなことです。

冬といえば、私はスキー!ブラインドスキーです。

アクティビティー担当 丹野美有紀

視覚障がい者と一緒に滑ります。少しご紹介すると、見えている私が、ブラインド(視覚障がい者)の後方から声を掛けながら一緒に滑るのです。正直、すごく緊張します。私の声を頼りに、ブラインドはゲレンデに立ちます。無事に滑り終えた時の気持ち良さは、お互いに日常ではなかなか得られないものがあります。夢中で声を出しながら、聞きながら、同じ風を感じているんです。今年も間もなくシーズン到来です。

次のバトンはアクティビティ先輩の大貫美智子さんにお渡しします。

秋

秋の七草に数えられて、日本人には馴染みのある花ですが、近年は七草を自然の中に見ることもほぼなくなり、庭の片隅に植えてみたい花のひとつにあげました。枝の先端から多数の花枝を出して、赤紫の花の房が風に柔らかく揺らぐその姿は、多くの歌に詠まれる魅力に納得します。



# 「俳句と私」

石原 生美夫

1977年。身体障害者の社会復帰施設、神奈川県総合リハビリテーションセンター（七沢更生ホーム）に入所。日中活動の一環として俳句サークルに参加、ボランティア講師の足立八十路先生に教えを受けたのが「俳句と私」の原点です。

湘南希望の郷に入居してからは、東日本大震災の鎮魂句として詠んだ一句「沈黙の天使の梯子春の海」が、東京新聞（平和の俳句）に掲載されたのを期に、日常的に新聞（俳壇）への投句をしている。最近の入選句、「五月晴れ月に一度のカツカレー」は、コロナ禍の状況下で働いている、厨房スタッフはじめ全職員の皆さんに感謝とエールの意味を込めて廊下に掲示してもらいました。

## 入選作品

- ① 沈黙の天使の梯子春の海
- ② 青田風一日五便のバスを待つ
- ③ 作業着の藍色褪せて夏果てる
- ④ 畑や寝返り四度の日が暮れる
- ⑤ 100枚のコピー連写や12月
- ⑥ 白南風や診察室の笑い声
- ⑦ 小春日や窓辺の席でハンバーグ
- ⑧ 風薫る橋のたもとの佃煮屋
- ⑨ 五月晴れ月に一度のカツカレー



# 献立委員会



朝晩はめっきり涼しい空気になって、季節はすっかり秋へと移りました。9月には敬老の日があり、希望の郷でもご高齢の方たちをお祝いします。もちろん食事もお祝い膳です。お赤飯に天ぷら、炊き合わせの小鉢、卵豆腐

そしてデザートはメロンと懐石料理風に仕上げた和風膳です。日本人ならお祝いはこれですよ。

秋の代名詞は「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」と並びますが、何と云っても実りの秋を頂くにふさわしい「食欲の秋」を忘れてはなりません。9月後半から10月のメニューは秋の味覚がたくさん登場します。栗ご飯、サンマの塩焼き、里芋の煮物、きのこ汁、ナシやブドウも添えて・・・楽しい食事が満載です。

秋になると気温が下がって、より多くのエネルギーを必要とするので、それで食欲もモリモリと湧いてくると言われています。栄養たっぷり旬の食材を頂いて免疫力をUP！風邪に負けない元気な皆さんでいてほしい！美味しいものモリモリ召し上がってくださいね。

## ◆10月の予定◆



### 健康課より

- 藤沢病院 石井Dr. 来診 1日(木)
- 厚誠会歯科検診 6日(火) 13日(火) 20日(火) 27日(火)
- 御所見病院 安田Dr. 来診 14日(水) 28日(水)

## 編集後記

毎年この時期になると、今年はどうしようかな？と思ひ悩む物があります。それは栗の渋皮煮。大粒の栗を手に入れようとあちらこちらの店を回り、手が痛くなりながら丁寧に剥く鬼皮。完成までに手間と時間をかけながら、今年も美味しくできますように…と祈りながら、鍋を何度ものぞき込む私です。なのに家族は渋皮煮よりスナック菓子の方がいらしく、今年も一人で大事に大事につまむ日々が続くのかしら(笑)(T.Y)